

弁論部門 総評

コロナウイルス感染症拡大防止の観点からビデオ審査となった今回の大会でしたが、どのスピーチビデオ映像からも、学校内外での経験や友達や家族とのコミュニケーションを通じて気が付いたこと、深く考えたこと、未来に向けて努力したいと決意したこと等をそれぞれの視点で、多くの人に伝えようとする熱意を感じることができました。

考えを深める過程を表現してくれたスピーチの中には、これまで当たり前だと思っていた事の問題点や、自分自身の弱さに向き合ったり、身近なところに社会や世界の課題解決にもつながるヒントが隠されている事を発見したりする等、より視野を広げ、自分自身が今または近い将来できる事について具体的な案を提案しようとする姿もあり、聞いていてとても心強く感じました。岩手県、自分の住む場所、毎日通う学校も、広い世界とつながっているのだという意識は、中学生の皆さんにとって、今後ますます大切になると思います。英語にその思いをのせて世界中の人に発信することで、コミュニケーションの範囲が広がる楽しさを、より多くの中学生の皆さんに知ってほしいと思います。

今回ビデオ審査方式という、通常のカンファレンスとは違う大会に前向きに挑戦してくれた皆さんの勇気に敬意を表するとともに、やり遂げた今感じている達成感を学校の多くの友達と分かちあって欲しいと願います。参加者の皆さんの今後ますますの活躍を期待しております。

(岩手県教育委員会事務局 学校教育室 指導主事 向口千絵子 様)